

名城公園・名古屋城の整備について

平成21年7月

名古屋 市

名城公園・名古屋城の整備について

名城公園の中核施設である名古屋城では、平成18年に策定した「特別史跡名古屋城跡全体整備計画」をもとに、城内施設等の保存活用に努めており、本丸御殿の復元整備についても平成21年に工事に着手したところであります。

名古屋開府400年にあたる2010年を契機として、なお一層名城公園・名古屋城の歴史的・文化的な価値を高め、魅力の向上が図れるよう、歴史的環境の整備・活用を進めております。

現在、幅広く市民のご意見を聞きながら、早期の方針確定に向けて全力をあげて取り組んでおりますので、ご理解いただきますとともに、今後格段のご配慮をお願いいたします。

なごや東山の森(東山公園・平和公園)
の整備推進について

平成21年7月

名古屋市

なごや東山の森（東山公園・平和公園）の整備推進について

本市東部に位置する「なごや東山の森」は、東山公園及び平和公園に跨る面積約410haを有する都市計画公園等です。この森は本市を代表する緑の拠点であるとともに、大都市の中であって市街地に囲まれた森としては日本有数のものであります。

この貴重な森を保全し、次世代につなぐため、平成15年7月に「なごや東山の森づくり基本構想」を策定し、市民団体との協働等により、環境行動を促す環境教育の展開、自然のすばらしさやいのちの大切さを体験・体感できる公園づくりに取り組んでおります。

また、2010年に本市で開催される生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）に向け、生物多様性保全の取組みとして、生き物の宝庫である里山の再生を図ることなどにより、「なごや東山の森」を環境首都なごやの拠点とすることを目指しております。

現在、具体的な整備内容の早期確定に向けて全力をあげて取り組んでおりますので、確定の際には格段のご配慮をお願いいたします。

木曾川水系連絡導水路事業について

平成21年7月

名古屋市

木曾川水系連絡導水路事業について

本市では、長期的視点に立ち、平常時だけではなく、渇水時にも安定した給水サービスを継続することができるよう、木曾川水系連絡導水路事業に参画しています。

この連絡導水路事業につきましては、平成20年度に、木曾川水系における水資源開発基本計画の一部変更の閣議決定、及び愛知、岐阜、三重の三県と本市による協議・同意を経て、平成27年度完成に向け水資源機構に事業継承されております。

現在、連絡導水路事業について、幅広く意見を聴いた上で、早期に本市の方針を確定すべく、全力で取り組んでいるところであります。

方針が確定した際には、必要な措置について格段のご配慮をお願いいたします。

名城公園・名古屋城の整備について

平成21年8月

名 古 屋 市

名城公園・名古屋城の整備について

- 名城公園・名古屋城の魅力を高めるため、本丸御殿の復元整備、歴史的環境の整備・活用等に対し、支援を行うこと。
- 西南隅櫓の解体修理等、名古屋城の文化財の保存活用に対し、支援を行うこと。

<提案の背景>

名城公園の中核施設として、天守閣や本丸御殿に代表される名古屋城では、平成18年に策定した「特別史跡名古屋城跡全体整備計画」を基に、文化財保存事業として障壁画の保存修理や石垣の整備など、城内施設や庭園等の保存活用に努めている。また、本丸御殿の復元整備についても、平成19年に文化庁から現状変更許可を受け、平成21年には工事に着手しており、名古屋開府400年にあたる2010年には、玄関の一部公開を予定している。

国においては、平成20年度に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」を施行するなど、歴史を感じさせるまちづくりの推進に力を入れているところであり、本市としても、なお一層名城公園・名古屋城の歴史的・文化的な価値と魅力の向上を目指し、歴史的環境の整備・活用に取り組んでいる。

<具体的な提案内容>

(1) 本丸御殿の復元整備等

名城公園内に位置する名古屋城の歴史的・文化的価値と魅力を高めるため、本丸御殿の史実に忠実な復元整備、名城公園及び周辺の歴史的環境の整備・活用等に対し、支援を行うこと。

(2) 名古屋城の文化財の保存活用

西南隅櫓等の解体修理や石垣整備、障壁画保存修理、二之丸庭園の保存整備等の文化財の保存活用に対し、支援を行うこと。